事業番号	11　05　10

事業改善シート（27年度実施事業分）

□予算要求　□当初予算案　□補正予算案　■点検

事業名	河川環境整備費	担当課	部局	建設部
			課・室	河川課
総合5か年計画	プロジェクト：6－4－3　誇りある暮らし実現プロジェクト		E-mail	kasen@pref.nagano.lg.jp
	施策の総合的展開：3－2　豊かな自然環境の保全 1　水・大気環境の保全		実施期間	S44　～　H39

1　事業の概要

目指す姿	水質の環境基準を超過している諏訪湖において、湖沼法に基づく第6期水質保全計画に定める長期ビジョン「人と生き物が共存する諏訪湖」及び水質保全目標値（COD値、窒素、リン）等の達成のため、水草除去工、沈殿ピット工、植生水路工を実施し、水質改善を図る。 ＜水質保全計画水質目標値（H24～H28）＞ 【COD】（環境基準）3.0 mg/l（現状）5.7 mg/l→（目標）4.8 mg/l 【全窒素】（環境基準）0.60 mg/l（現状）0.76 mg/l→（目標）0.65mg/l 【全リン】（環境基準）0.050mg/l（現状）0.043mg/l→（目標）維持向上 ※（現状）は第5期計画期間中の平均値
現状（予算編成時）	昭和44年度から平成15年度までの湖底浚渫に替わる水質浄化工法として、H24.8月学識者等からなる工法検討委員会により諏訪湖に適した工法が選定された。この工法をH24策定の第6期諏訪湖水質保全計画に位置付けた。
県が関与する理由	県でなければ実施不可（法令等義務） 県民との協働による実施：実施は困難 【左記の説明、根拠法令等】 河川法、湖沼法

成果目標・事業内容

① 成果目標（H27）

第6期水質保全計画期間内（～H28）にCOD、全窒素、全リンの水質目標値を達成すべく、当事業において全窒素、全リンの量を着実に削減する。

② 事業内容　（単位：千円）

項目	実施方法	H27事業実績	H27（当初）	H27（決算）	H28（当初）
河川環境整備事業	直接	諏訪湖（岡谷市、諏訪市、下諏訪町）において、水質浄化工を実施した。	156,000	172,322	156,000
		合計	156,000	172,322	156,000

事業コスト

区分（単位：千円）		25年度	26年度	27年度	28年度
予算額	前年度繰越	12,768	7,548	26,050	18,727
	当初予算	67,000	120,000	156,000	156,000
	補正予算	0	-9,000	9,000	
	合計（A）	79,768	118,548	191,050	174,727
Aの財源	一般財源	54,512	80,732	130,366	119,484
	県債	0	0	0	0
	国庫支出金	25,256	37,816	60,684	55,243
	その他	0	0	0	0
決算額（B）		72,220	92,498	172,322	
概算人件費	職員数（人）	0.73	0.98	2.04	2.04
	概算人件費（C）	6,028	8,093	16,883	16,883
概算事業費（B(A)+C）		78,248	100,591	189,205	191,610

成果目標の達成状況

項目	H26末（実績）	H27 目標	H27 成果	H27 達成状況	H28 目標
全窒素削減量	1.96t/年	1.63t/年	1.68t/年	達成	－
全リン削減量	0.21t/年	0.18t/年	0.18t/年	達成	－
水草除去量	－	－	－	－	510t/年

目標に対する成果の状況	水草除去工により524tの水草を除去し、水草に含まれる湖内の全窒素を1.68t/年、全リンを0.18t/年削減し、成果目標を達成した。

2　今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	□ 事業を実施しない　□ 事業を見直して実施　■ 事業を現行どおり実施 第6期諏訪湖水質保全計画（H24～H28）に基づき、平成28年度は水草除去工を引き続き実施するとともに沈殿ピット工、植生水路工を実施し、水質改善に寄与したい。